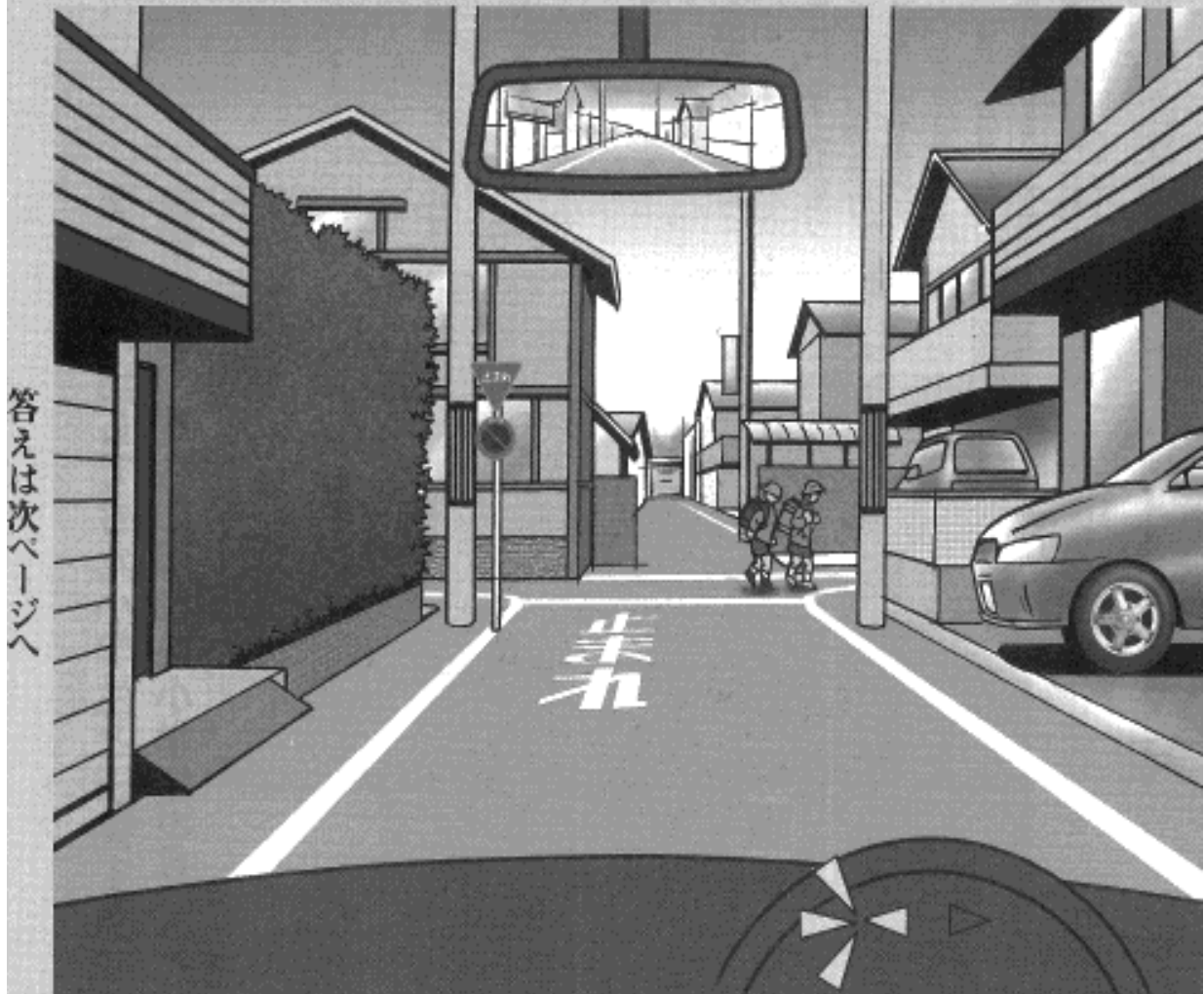


## 今月のKYT（危険予知トレーニング）

スクールゾーンの丁字路交差点に差しかかりました。  
交差点付近には下校途中の小学生がいます。  
自車は丁字路を左折したいのですが……。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

Q KIKEN YOCHI TEST  
あなたはどのような運転をしますか？



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名 \_\_\_\_\_

1 \_\_\_\_\_

2 \_\_\_\_\_

3 \_\_\_\_\_

知ト  
予イ  
険ポ  
危

小学生の動静に注意を払う

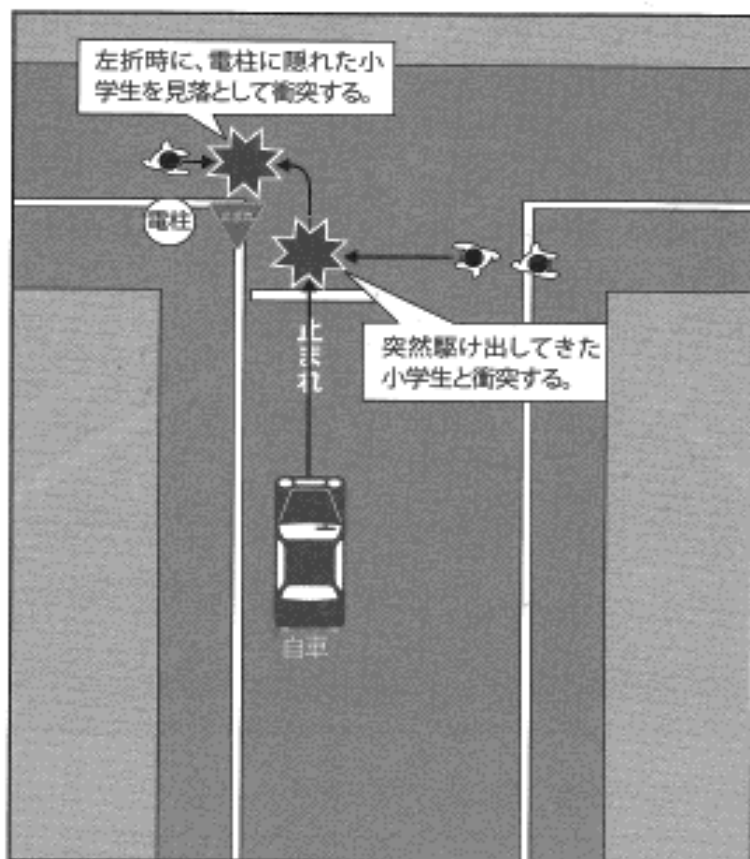
子供は興味があるものを見つけるときには、周囲の安全を確認せずに駆け出すことがあります。

子供の姿を見かけたら、いつでも止まれるよう減速しておきましょう。

電柱や駐車車両などに隠れる子供を予測する

死角に隠れる子供の存在を頭に入れておきましょう。とくにこの場面では、右側にいる子供が振り返っていることから、左の死角に隠れた子供の存在が予測できます。スクールゾーンや生活道路を走行するときは、電柱や駐車車両周辺には子供が隠れていることを予測して慎重に運転してください。

- ① 突然駆け出してきた小学生と衝突する。
- ② 左折時に、電柱に隠れた小学生を見落として衝突する。



スクールゾーンでは、子供の動静に注意して慎重に運転しよう。

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。